

事前評価表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）	事業実施期間	令和 8 年度～令和 12 年度（5 年間）
事業実施地区名 （都道府県名）	（いぶりとうぶ） 胆振東部森林計画区 （北海道）	事業実施主体	北海道森林管理局 胆振東部森林管理署
事業の概要・目的	<p>本事業は、北海道の南西部に位置する 1 市 2 町に所在する約 63 千 ha の国有林野を対象としている。</p> <p>本計画区には、北西に樽前山^{たるまえ}やオロフレ山、北東には夕張山地^{ゆうばり}が連なり、中央部には勇払平野^{ゆうふつ}が広がっている。湖と森と火山が織りなす優れた景観から、支笏洞爺国立公園^{しこつとうや}に指定されており保健休養の場として多くの利用者が訪れるため今後も自然環境の維持が重要となる。また、この地域ではウポポイ（民族共生象徴空間）が所在し、アイヌの人々や自治体等により、伝統文化を伝承する取組等が活発に行われており、森林を活用する伝統的なアイヌ文化にも配慮するために、白老町^{しらおい}と共用林野契約を締結しているなど、森林の文化的な機能にも着目する必要がある。</p> <p>一方、南側は長く海岸線が太平洋に面しており、スケトウダラ刺網、サケ定置網、ホッキ貝漁業などの水産業が盛んであり、地域の水源地として海洋域にも重要な役割を果たしている。</p> <p>森林の現況は、約 234 千 ha の流域面積に対して約 69%が森林となっており、このうち国有林の占める森林面積は 39%ほどである。林相は、トドマツ（57%）を主とした人工林が約 22 千 ha、トドマツ、エゾマツ等の針葉樹にミズナラ、イタヤカエデ等の広葉樹が混交する針広混交林の天然林が約 37 千 ha となっている。</p> <p>森林の蓄積は北海道の平均 158 m³/ha に対して 132 m³/ha で、人工林の齢級構成は 11 齢級をピークとする一山型であり、10 齢級以上の面積割合が約 73%を占めている。</p> <p>また、森林面積の約 94%が水源かん養保安林を主とした保安林に指定されており、特に基幹産業である水産業の振興に資する観点から保水機能を維持した適切な森林整備が求められる。</p> <p>これらのことから、多面的機能の持続的発揮を図ることができる多様な森林づくりのほか、適切な間伐や主伐後の確実な更新による林地保全に配慮した森林づくりの実施など、森林整備の必要性は一層増している。</p> <p>さらに、効率的な路網配置、伐採と造林の一貫作業システム、低密度植栽、コンテナ苗植栽、機械下刈の導入などによる造林及び保育の低コスト化の取組を図りながら、森林資源の持続的な利用を一層推進して、引き続き社会経済生活の向</p>		

	<p>上とカーボンニュートラルに寄与する「グリーン成長」の実現に向けて国有林の役割を継続的に果たすことが求められる。</p> <p>本事業ではこれまでの評価結果を踏まえ、地域の期待に応えるためにも広く、地域の林業関係者等の意見を聞きながら、森林の有する公益的機能を持続的に発揮するために必要な森林整備及びこれらを効率的に推進するための路網整備を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主な事業内容 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>森林整備</td> <td>更新面積</td> <td>588ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保育面積</td> <td>10,985ha</td> </tr> <tr> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>6.40km</td> </tr> <tr> <td></td> <td>改良延長</td> <td>0.06km</td> </tr> </table> ・ 総事業費 2,649,422 千円（税抜き 2,408,565 千円） 	森林整備	更新面積	588ha		保育面積	10,985ha	路網整備	開設延長	6.40km		改良延長	0.06km
森林整備	更新面積	588ha											
	保育面積	10,985ha											
路網整備	開設延長	6.40km											
	改良延長	0.06km											
費用便益分析	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>総便益（B）</td> <td style="text-align: right;">28,832,353 千円</td> </tr> <tr> <td>総費用（C）</td> <td style="text-align: right;">3,837,640 千円</td> </tr> <tr> <td>分析結果（B/C）</td> <td style="text-align: right;">7.51</td> </tr> </table>	総便益（B）	28,832,353 千円	総費用（C）	3,837,640 千円	分析結果（B/C）	7.51						
総便益（B）	28,832,353 千円												
総費用（C）	3,837,640 千円												
分析結果（B/C）	7.51												
森林管理局事業評価技術検討会の意見	<p>事業の必要性、効率性、有効性が認められることから、本事業を実施することが妥当であると考えます。</p>												
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要性： 本計画区の人工林において、10 齢級以上の面積割合が 73%を占め、森林資源の充実により本格的な利用期を迎えている。そのため、路網整備と保育を中心とした森林整備と確実な更新作業を進め、効率的な森林整備の実施により林業・木材産業の振興等に寄与することが期待されている。また、基幹産業である農業・漁業の振興に資する水源涵養機能など、森林の有する多面的機能の発揮が求められているほか、樽前山などの火山の影響により地質的に浸食や崩壊が発生しやすいことから、森林の保全に対する要望が高い。以上により、本計画区の森林環境保全整備事業の必要性が認められる。 ・ 効率性： 今後の森林施業を見据え、利用区域内における施業の優先度を勘案した路網整備が計画され、高性能林業機械を適切に組み合わせた作業 												

	<p>システムの定着、伐採と造林の一貫作業等による伐採再造林の経費縮減、大型機械地拵や機械下刈の導入による労働強度の低減及び省力化が図られていることから、事業の効率性が認められる。</p> <p>・有効性： 計画的で効率的な本事業の実施により、森林の有する多面的機能が持続的に発揮され、土砂災害の防止や地域の基幹産業である農業及び水産業の振興、地球温暖化の防止等に寄与し引き続き効果の発現が見込まれることから、事業の有効性が認められる。</p> <p>新規採択チェックリスト及び費用便益分析を踏まえて総合的かつ、客観的に評価したところ、森林の重視すべき機能（特に水源涵養）に応じた適切な森林整備及び路網整備が効果的・効率的に計画されていると認められる。</p>
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

様式1

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業(国有林)

都道府県名：北海道

施行箇所：胆振東部森林計画区(胆振東部森林管理署)

(単位：千円)

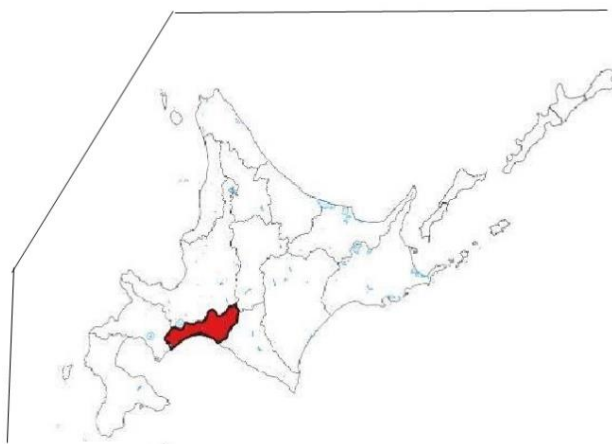
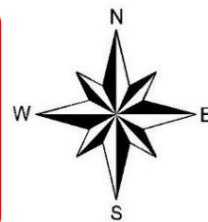
大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養便益	洪水防止便益	8,770,154	
	流域貯水便益	1,606,341	
	水質浄化便益	6,720,341	
山地保全便益	土砂流出防止便益	9,588,623	
環境保全便益	炭素固定便益	847,516	
木材生産等便益	木材生産経費縮減便益	23,088	
	木材利用増進便益	210	
	木材生産確保・増進便益	294,710	
森林整備経費縮減等便益	森林管理等経費縮減便益	16,289	
	森林整備促進便益	965,081	
総 便 益 (B)		28,832,353	
総 費 用 (C)		3,837,640	
費用便益比	$B \div C = \frac{28,832,353}{3,837,640} = 7.51$		

参考

費用便益比 (i=0.02)	$B \div C = \frac{50,589,321}{4,629,498} = 10.93$
費用便益比 (i=0.01)	$B \div C = \frac{70,260,924}{5,152,281} = 13.64$

森林環境保全整備事業 胆振東部森林計画区 事業概要図 (胆振東部森林管理署)

国有林野面積
63,000ha



凡例	
国有林	
主要山岳	
森林計画区界	
森林管理署	
市町村界	

森林整備

更新面積 588 ha
保育面積 10,985 ha

路網整備

開設延長 6.40 km
改良延長 0.06 km